

人口減少対策に係る 本県の取組みについて

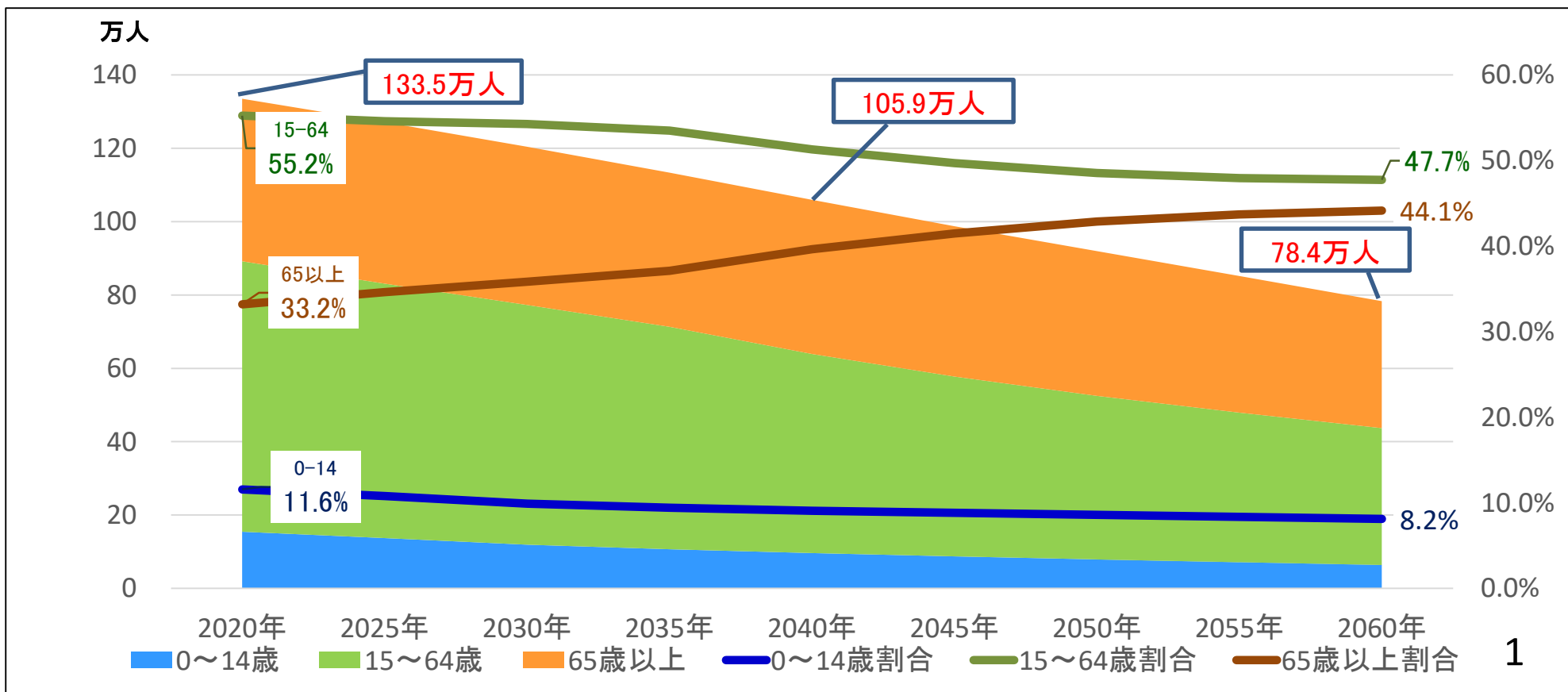
1. 将来の愛媛

○将来推計人口(年代別)

0～14歳 6割減少
15～64歳 5割減少

| | 2020年 | 2040年 | 2060年 | 減少率 2020→2060 |
|--------|---------|---------|--------|------------------|
| 65歳以上 | 44.3万人 | 42.0万人 | 34.6万人 | △22.0% |
| 15～64歳 | 73.7万人 | 54.3万人 | 37.4万人 | △49.3% |
| 0～14歳 | 15.4万人 | 9.6万人 | 6.4万人 | △58.5% |
| 計 | 133.5万人 | 105.9万人 | 78.4万人 | △41.3% |

※減少率は1人単位の数値で計算



2. えひめ人口減少対策重点戦略 (R4.10.28公表)

個人の尊厳が尊重される社会を構築することが前提

県だけでなく、市町、企業・事業者等
地域を構成する全ての主体が
力を合わせて初めて達成できる
極めて高い目標を設定

長期目標：2060年に **人口100万人**を確保

短期目標：2026年に ①**出生数 8,500人**
②**転出超過の解消**

3. 愛媛県デジタル田園都市構想総合戦略（第3期愛媛県版総合戦略）について

1 戦略の概要 令和5年度から8年度までの4年間

令和4年12月に国が策定した「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、これまでの取組みを活かしつつ、デジタルの力を活用し、人口減少対策等の地方創生の取組みの更なる深化・加速化を図ることとし、令和5年6月に「愛媛県総合計画」を地方版総合戦略として位置付ける形で策定

2 基本目標と数値目標

基本目標① 地域に働く場所をつくる・人を呼び込む

【目標値】 2026年に転出超過の解消（2022年 3,397人の転出超過）

基本目標② 出会いの場をつくる・安心して子どもを産み育てる

【目標値】 2026年に出生数8,500人（2021年 出生数8,011人）

基本目標③ 元気で持続可能な地域をつくる・いつまでも地域で暮らせる

【目標値】 2026年に県民の定住意向割合84.5%（2022年 82.5%）

4. 令和5年度人口減少対策予算

総額 39億1,051万円 (前年度当初比 **+20億9,985万円**)

●人口 1,334,841人 (令和2年) → 127万人確保 (令和8年)

自然減対策

31億3,810万円 (17億2,378万円増)

- 出生数 8,011人 (令和3年) → 8,500人 (令和8年)
- 婚姻件数 4,571件 (令和3年) → 5,500件 (令和8年)

えひめ人口減少対策総合交付金 17億4,837万円

- 新 市町の実情に応じた取組が可能な新たな交付金
 - ・出会い・結婚支援
低所得者を対象にした転居等に係る費用の助成
 - ・妊娠・出産支援
不妊治療費助成、産後ケア事業等補助、
母子同時健診補助 等
 - ・子育て支援
育児用品購入など子育て家庭の
経済的負担の軽減 等

出会いの場の提供 1,442万円

- 新 プロスポーツのゲームで、独身男女が気軽に出会えるイベント
- 新 独身男女への出会いの場の提供(アウトドアイベントなど) 等

結婚・出産・子育て支援 13億5,649万円

- 新 妊婦や子育て家庭に対する支援
- 新 経済団体と連携した若手社員交流会の開催 等

妊娠・出産に関する知識・理解の向上

1,882万円

- 新 新入社員など若手従業員を対象にした
研修の開催
- 新 妊娠・出産に関する講演会、
モデル企業における妊娠前検査

4. 令和5年度人口減少対策予算

社会減対策

7億7,241万円(4億388万円増)

- 転出超過数 3,397人(令和4年) → 解消(令和8年)
- 転出者数 20,121人(令和4年) → 19,000人(令和8年)
- 転入者数 16,724人(令和4年) → 19,000人(令和8年)
- 若者(15歳~29歳)の
転出超過の縮減 3,830人(令和4年) → 2,230人(令和8年)
- 一般労働者における
男性と女性の基本給与額の差 65.2千円(令和3年) → 48.2千円(令和8年)

若年者の県内就職支援

1億5,125万円

- 新 県内企業と連携し学生の
県内就職率向上に取り組む専門学校への補助
- 拡 ジョブカフェ愛workを核とした若者と
県内企業のマッチング支援の強化 等

学生時における地元企業を 知る機会の提供

6,564万円

- 新 高校生による地域の課題解決を図る体験活動や
地元で働く魅力の発信
- 新 小6生を対象とした「プレジョブチャレ」 等

仕事と育児の両立支援・ 女性活躍機会の拡大

2億7,630万円

- 新 「ひめボス宣言事業所」における
女性活躍等の取組実績に応じた奨励金
- 新 男性の家事参画の促進、
育休中の男性への相談支援 等

移住等

2億7,922万円

- 新 企業合宿型ワーケーションの誘致
- 新 大阪圏での移住相談窓口・コンシェルジュの設置 等

上記に加え、雇用の受け皿拡大など、社会減の縮小に資する関連事業を含めると、14億1,335万円

5. 今年度の県の取組事例 自然減対策①

〇えひめ人口減少対策総合交付金交付事業（男女参画・子育て支援課）

出会い・結婚から、妊娠・出産、子育てに係る、多彩なメニュー選択型の交付金によって、市町が地域の实情に応じて実施する取組みを支援し、県・市町連携で少子化対策を積極的に展開。

また、現場視点や住民ニーズを踏まえた市町からの要望で、横展開が可能で効果が見込まれるものについては、年度途中であっても新規メニューとして追加するなど、柔軟かつ弾力的に運用。

【実施状況（9月末時点）】

全市町で活用予定であり、市町からの要望で5つのメニューを追加。準備が整った市町から随時事業に着手。

| 出会い・結婚支援 | 妊娠・出産支援 | 子育て支援 |
|--|--|---|
| 1 結婚新生活支援事業 新婚世帯に対する引越費用や家具、時短・省エネ家電の購入費の助成 13 出会いの場創出支援事業 独身者のマッチングを支援するイベント・企画等への助成 | 2 不妊治療費等補助事業 検査費用や不妊治療費の助成 3 産後ケアサービス拡充事業 出産後の母子の育児をサポート 4 乳幼児・保護者同時健診事業 乳幼児健診時における保護者の健診費用を助成 14 出産子育て交通費助成事業 不妊治療や妊婦健診、子どもの通院等に係る交通費を助成 | 5 一時預かり拡充事業 誰もが気軽に利用できる体制を整備 6 一時預かり・相談保育所等事業 未就園児の利用を月1回無料化 7 若年出産世帯応援事業 育児用品、時短家電等の購入費の助成 8 若年出産世帯奨学金返還支援事業 出産後の若年世帯の奨学金返還を支援 9 多子世帯リフォーム等支援事業 子育てしやすい住環境づくりを支援 10 入園予約支援事業 育児休業後の入園予約導入を支援 11 U・I・Jターン保育士支援事業 県内移住する保育士への家賃等の助成 12 保育士宿舍借上げ支援事業 保育士確保のための住環境整備 15 紙おむつ定額利用支援事業 おむつサブスクリプションサービス等への助成 16 ひめボス宣言事業所認証支援事業 仕事と育児の両立に取り組む事業所を支援 |
| ※新たに13～17の5事業をメニュー事業に追加 17 人口減少対策成果向上推進事業 人口減少対策の効果を高める包括的な取組みを促進 | | |

〇地域密着型プロスポーツにぎわい創出事業（地域スポーツ課）

20代の独身男女が気軽に出会える場として、県内プロスポーツチームのホーム試合観戦を楽しみながら、親睦を深めるイベントを全4回開催。

【実施状況（現時点）】

各回30名程度の方が参加。

実施済：9/10(愛媛MP)・9/23(FC今治)・10/8(愛媛FC)

実施予定：11/25(愛媛OV)

地元プロスポーツチームをみんなで応援! して運命の人と出会うチャンス!

スポーツ観戦好きな独身若者集まれ!

参加費は各回別々! 無料!!

参加費には各回別々! プレゼント!

スポーツ観戦Xゴン! スポコン

地元プロスポーツチームをみんなで応援! して運命の人と出会うチャンス!

スポーツ観戦好きな独身若者集まれ!

地元プロスポーツチームをみんなで応援! して運命の人と出会うチャンス!

実施状況

2023年9月1日(火) 愛媛MPホーム試合観戦イベントを開催しました。参加者約30名、観戦しながら、交流を深めました。

9月23日(土) FC今治ホーム試合観戦イベントを開催しました。参加者約30名、観戦しながら、交流を深めました。

10月8日(日) 愛媛FCホーム試合観戦イベントを開催しました。参加者約30名、観戦しながら、交流を深めました。

11月25日(土) 愛媛OVホーム試合観戦イベントを開催予定です。

5. 今年度の県の取組事例 自然減対策②

〇えひめ結婚支援センター運営事業（男女参画・子育て支援課）

結婚支援イベントの開催、個別のお引き合わせ（お見合い事業）等の従来の取組みに加え、今年度から新たに若手社員対象の異業種交流会を実施。

デジタルマーケティングを活用し、県内外の20代の会員獲得にも努めており、引き続き、多くの出会いの場を提供し、結婚を望む独身者の希望が叶うよう支援。

【実施状況（9月末時点）】

▶カップル数：18,339組 ▶結婚報告数：1,472組



社内に出会いはなくても、
県内に出会いはあります。



〇えひめの若者ライフプラン形成支援事業（総合政策課）

県内企業・団体の若手従業員を対象に、ライフイベントを意識したキャリア形成の重要性等の理解を向上させる講義と、人脈形成につながるグループワークを組み合わせた研修会を開催。

【実施状況（9月末時点）】

全30回中9回実施。計170名程度の方が参加。
10月以降も、東中南予の各会場にて引き続き開催中。



6. 今年度の県の取組事例 社会減対策①

〇ひめボス宣言事業所認証制度（男女参画・子育て支援課）

人口減少対策を進めていくには、県内企業・事業所が、女性活躍の推進や仕事と家庭の両立支援に取り組み、「男女問わず選択される魅力的な企業」へと変革・成長することが重要であるため、愛媛県版イクボス「ひめボス宣言制度」を、奨励金支給を含む制度に大幅にバージョンアップし、企業の取組みを強力に後押し。

【実施状況（10月17日時点）】

8/1から認証申請の受付を開始。120件の申請受付。
上位認証（スーパープレミアム）1件。



〇男性の家事参画・育休支援事業（男女参画・子育て支援課）

仕事と家庭の両立や女性活躍を進めるには、企業だけでなく、個人の意識の変革も不可欠。

男性の家事参画や育休取得の促進に向け、今年度から「えひめスクラムプロジェクト」と銘打ち、各種取組みを実施。

【実施状況（9月末時点）】

育休中の男性による交流イベント、家事シェアキャンペーン、企業を対象とした男性育休に関する講座 等



6. 今年度の県の取組事例 社会減対策②

○ソーシャルチャレンジfor High School事業 (高校教育課)

高校生が、地域社会と連携しながら地域課題の解決を図る体験活動を実践するとともに、愛媛で働く魅力の発信、多世代交流等の様々な活動を行うことで、地域に愛着を持ち、地域社会で主体的に活躍できる人材を育成。

【実施状況 (9月末時点)】

各校において、地域の課題解決に向けた研究活動のほか、地域の魅力再発見PR動画を作成。



○えひめの移住力総合強化事業 (地域政策課)

活力ある地域社会を維持するため、首都圏への取組みに加えて大阪圏へのアプローチを強化し、移住者受入態勢の拡充やデジタルマーケティングによる効果的な情報発信を行い、移住者の更なる呼び込みを図る。

【実施状況 (9月末時点)】

7/1から大阪に相談窓口を常設し、移住コンシェルジュを配置。8/27に20市町連携の移住フェアを大阪初開催。



7. 令和5年度みんなの愛顔づくりプロジェクト

～ 「“県庁”×“いよぎん”若手職員&行員のリアルな目線で考える人口減少対策」～

若手職員が特定のテーマについて検討を行い、知事に新しい企画を提案するみんなの愛顔づくりプロジェクトについて、初の取組みとして、民間の視点も採り入れようと、(株)伊予銀行と連携。

県職員と地元金融機関の総勢22名によるプロジェクトチームにおいて、それぞれの知識・経験を活かしながら、官民協働で、若手ならではの斬新なアイデアによる施策を検討し、知事に報告した。

施策アイデア

【結婚・子育てに対するイメージアップ】

- ・入社2年目の独身社員を対象に、出会いのきっかけとなる習い事への参加を支援することで、異業種の人と自然に出会える機会を増やす。若年層の出会いを後押しすることで、婚姻数の増加につなげる。

【仕事と家庭生活の両立が可能な職場環境の整備】

- ・業務改善に係るコンサルタント人材を発掘・育成する制度を創出。希望する企業に対し、伴走支援を行い、業務改善に取り組むことで、気兼ねなく育児休業などの福利厚生制度を取得できる環境の醸成を目指す。

【県内産業の魅力発信】

- ・居住地以外の地域に長期間滞在する合宿免許の余暇時間に、県内企業の職場体験を行える仕組みを作ることで、職場の雰囲気を感じ取る機会を創出し、企業の魅力を発信する。
- ・移住から就農に関する相談窓口を一本化してサポートする体制を構築し、就農後、儲かる農業を実現できるよう伴走支援を実施。就農に興味はあるが、不安が大きく、行動に移せない人の背中を押す。



8. 100万人の愛顔に会いたいキャンペーン ～2060未来へのchallenge～

「2060年の県内人口100万人確保」の目標達成に向けては、県や市町など行政の取組み、企業・事業所自らによる変革・成長と合わせ、県民一人一人の意識や今後の行動が重要である。

県民一人一人の生き方が尊重される社会を構築することを前提としたうえで、人口減少対策に対する社会全体の意識を醸成するため、県内マスコミ各社の参画を得てキャンペーンを実施し、できることから取り組んでいく機運の盛り上げを図る。

キャンペーンロゴ



心地よい明日を、愛媛で
愛媛県人口減少対策意識啓発キャンペーンロゴマーク

共通CM



キックオフセレモニー(10/18)



【キャンペーン内容】

- テレビ、ラジオ、新聞各社の参画を得て、キャンペーン期間中（R5. 10. 18～R6. 3. 31）に、各社において、以下の取組みを実施
- ・ 共通CMの放送・紙面広告の掲載
 - ・ 人口減少問題の解決に向けての鍵となり得るテーマに沿った番組・記事の制作及び放送・掲載
 - ・ 各社のHPやSNSでの情報発信 等